＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	庄内すまいる住宅
グループの名称	庄内すまいる住宅の会
直近採択グループ番号	05-0002-0802

（グループ代表者）

代表者名	川村　満昭　代表者印
代表者所属先	株式会社川栄建築
代表者所在地	山形県酒田市浜中字上村379
代表者電話番号	0234-92-2069

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社茜谷商店木材部
事務局担当者名	茜谷　功造　印
事務局郵便番号	998-0834
事務局所在地	山形県酒田市若竹町
事務局電話番号	0234-22-3711
事務局FAX	0234-24-3331
事務局担当者E-mail	info@akaneya-mokuzai.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	庄内すまいる住宅
２．グループの名称(必須)	庄内すまいる住宅の会
３．直近採択グループ番号(必須)	05-0002-0802
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	山形県
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	川村　満昭
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社川栄建築
８．グループ代表者所在地(必須)	山形県酒田市浜中字上村379
９．グループ代表者電話番号(必須)	0234-92-2069
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社茜谷商店木材部
１１．グループ事務局担当者名(必須)	茜谷　功造
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	998-0834
１３．グループ事務局所在地(必須)	山形県酒田市若竹町
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0234-22-3711
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0234-24-3331
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@akaneya-mokuzai.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	5	原木供給者の特定が困難な場合や海外の事業者である場合など一部事業者として登録ができない
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	5	事業者が海外であり念書の期限内での入手が不可能である為、製材・集成材・合板事業者の登録をしていない。
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ. プレカット	2	
Ⅴ. 設計	4	
Ⅵ. 施工	17	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	杉	山形県	県産木材「やまがたの木」認定制度	1	国内
	杉集成材	山形県	県産木材「やまがたの木」認定制度のうち山形県産材認定制度	1	国内
	杉合板	山形県	やまがた県産材合板認定制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		6	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	6	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限165万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実		棟
				㎡
		申請が未確定		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	採択後、地域型住宅の施工が確実な工務店を募り、受注が確実視されている補助対象物件に優先的に分配する。採択件数が不足した場合は、事務局を通じて各構成員に再度ヒヤリングを行い、グループ内で協議調整する。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）										
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）										
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	補正予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）										
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	補正予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）										
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	優良建築物型										
	当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸	
	当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給者の特定が困難な場合や海外の事業者である場合など一部事業者として登録ができない

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
5	Ⅰ － 17	本所由利森林組合		015-0885	秋田県由利本荘市水林381	0184-24-4141
5	Ⅰ － 18	須藤製材所		018-0143	秋田県にかほ市象潟町小砂川字小田9-20	0184-46-2003
6	Ⅰ － 19	株式会社金山製材所		999-8233	山形県酒田市法連寺字茅針谷地16	0234-64-2021
13	Ⅰ － 27	株式会社高英		135-0022	東京都江東区三好3丁目2番地25号	03-3642-1047
6	Ⅰ － 29	株式会社阿部製材所		999-8232	山形県酒田市市条字横枕36番地	0234-64-2036
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
事業者が海外であり念書の期限内での入手が不可能である為、製材・集成材・合板事業者の登録をしていない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
5	Ⅱ － 17	本所由利森林組合		015-0885	秋田県由利本荘市水林381	0184-24-4141
5	Ⅱ － 18	須藤製材所		018-0143	秋田県にかほ市象潟町小砂川字小田9-20	0184-46-2003
6	Ⅱ － 19	株式会社金山製材所		999-8233	山形県酒田市法連寺字茅針谷地16	0234-64-2021
13	Ⅱ － 27	株式会社高英		135-0022	東京都江東区三好3丁目2番地25号	03-3642-1047
6	Ⅱ － 29	株式会社阿部製材所		999-8232	山形県酒田市市条字横枕36番地	0234-64-2036
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
6	Ⅲ － 28	株式会社茜谷商店木材部		998-0834	山形県酒田市若竹町2-2-2	0234-22-3711
6	Ⅲ － 29	株式会社阿部製材所		999-8232	山形県酒田市市条字横枕36番地	0234-64-2036
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
15	Ⅳ － 22	山北木材加工協同組合		959-3936	新潟県村上市北赤谷154-1	0254-77-3983
13	Ⅳ － 27	株式会社高英		135-0022	東京都江東区三好3丁目2番地25号	03-3642-1047
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅴ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
6	Ⅴ － 23	有限会社工房庄内一級建築士事務所		998-0843	山形県酒田市千石町1-7-28	0234-26-8015	○	
6	Ⅴ － 24	尾形建築設計事務所		998-0021	山形県酒田市旭新町17-19	0234-24-2333	○	
6	Ⅴ － 25	村上建築2級建築士事務所		999-8301	山形県飽海郡遊佐町遊佐字広表16-11	0234-72-5018	○	
6	Ⅴ － 26	高橋建築株式会社二級建築士事務所		998-0005	山形県酒田市宮海字村東14-2	0234-34-2015	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							17	○	○
6	Ⅵ － 1	53001	株式会社川栄建築		998-0112	山形県浜中字上村379	0234-92-2069	○	
6	Ⅵ － 2	53002	金子建業株式会社		999-8521	山形県遊佐町吹浦字物見峠62-2	02-3477-3092	○	
6	Ⅵ － 3	53003	ハウスウッディー工房		998-0813	山形県茨野新田字村北16	0234-26-2951	○	
6	Ⅵ － 4	53004	ヤマ壯五十嵐工務店		997-1317	山形県郡三川町大字成田新田甲222	0235-66-2736	○	
6	Ⅵ － 5	53006	土井工務所		999-8301	山形県遊佐町遊佐字深田22-2	0234-72-2421	○	
6	Ⅵ － 6	53007	久工務店		998-0864	山形県新橋1-2-46	0234-26-1808	○	
6	Ⅵ － 7	53008	吉田遠田建設有限会社		999-8161	山形県大字吉田字伊勢塚75	0234-27-3110	○	
6	Ⅵ － 8	53009	飛鳥佐藤建築		999-6711	山形県飛鳥13	0234-52-2482	○	
6	Ⅵ － 9	53011	安藤建築		999-8301	山形県飽海郡遊佐町遊佐字前田2-7	0234-72-4464	○	
6	Ⅵ － 10	53012	高橋建築株式会社		998-0005	山形県酒田市宮海	0234-34-2015	○	
6	Ⅵ － 11	53013	有限会社空間工場		997-0028	山形県山王町11-7	0235-33-8020	○	
6	Ⅵ － 12	53014	建築富樫		998-0014	山形県酒田市千日町	0234-33-3372	○	
6	Ⅵ － 13	53015	有限会社マルヨシ建設		998-0054	山形県宮野浦3－1－40	0234-31-4642	○	
6	Ⅵ － 14	41076	有限会社内海工務店		998-0824	山形県酒田市大宮町	0234-24-4254	○	
6	Ⅵ － 15	41037	有限会社和夫建築		999-8301	山形県飽海郡遊佐町広表１６－１１	0234-72-5018	○	
6	Ⅵ － 16	40969	南山　佐藤建築		999-8531	山形県飽海郡遊佐町菅里字菅野南山１－２４４	0234-76-2704	○	
6	Ⅵ － 30		株式会社ベストハウス		998-0856	山形県酒田市東栄町12番44号	0234-24-7155		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
6	Ⅵ － 1	53001	株式会社川栄建築	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 2	53002	金子建業株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 3	53003	ハウスウッディー工房	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 4	53004	ヤマ壮五十嵐工務店	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 5	53006	土井工務所	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 6	53007	久工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 7	53008	吉田遠田建設有限会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 8	53009	飛鳥佐藤建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 9	53011	安藤建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 10	53012	高橋建築株式会社	10 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 11	53013	有限会社空間工場	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 12	53014	建築富樫	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 13	53015	有限会社マルヨシ建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 14	41076	有限会社内海工務店	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
6	Ⅵ － 15	41037	有限会社和夫建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 16	40969	南山　佐藤建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 30		株式会社ベストハウス	7 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）庄内すまいる住宅	（地域型住宅供給対象地域）山形県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）庄内すまいる住宅の会	（結成年）2016 年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	05-0002-0802	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	山形県庄内地方は春夏秋冬の特徴があります。春は花と緑を感じる風、夏は高温多湿、日射量が急激に増え、秋は比較的穏やかなかですが、冬になると雪が降り、日射量が極端に少なくなります。このような庄内地方の気候に対応するため、平成28年度改正省エネルギー基準に対応した住宅とし、一次エネルギー消費量計算を全棟実施する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	山形県庄内地方は対水田を造成した軟弱地盤が多いため、住宅瑕疵担保保険（住宅あんしん保証・あんしん住宅瑕疵保険）を義務化とし、地盤調査を全棟実施し、地盤調査報告書を事務局にて確認・管理する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	夏の日差しを遮る軒の出、風害・塩害・凍害に耐える外壁材、屋根材の選定。雪害に対応した屋根形状をデザインする。	○
④ ①～③の背景	山形県庄内地方は朝日山地、出羽三山、鳥海山に囲まれ、最上川の河口でもある庄内平野を中心とした、約2400㎢の地域である。多雨多湿で冬季には北西からの季節風が吹く一方、中山間地では寒暖の差が大きく、多雨多雪地域である。面積の70%が森林である自然豊かな地域であり山形県では県内産の木材の普及・利用促進を図る為の「やまがたの木」認証制度がある。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・地域内での高齢化は顕著であることから、トイレ・浴室には手摺りを設置し、高齢者の住み易い住宅を目指す。 ・住宅履歴は株式会社住宅あんしん保証「あんしんいえかるて」を活用し、蓄積管理を行う。	○

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループで指定する地域材を主要構造材の50%以上使用する	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：サッシ、断熱材等を高性能のものに使用し、長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロエネルギー住宅の水準を確保する。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：消費者に地域型住宅をイメージしやすくできるよう、写真や性能値を記した推奨建材・備品リストを作成する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：着工予定物件の情報を事務局に集中し、建材・資材については各メンバーとの連携で確実な納入を確保する。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：発注先の共同化により、商材資料の共有化により設計等のデーターを共有、合理化ができる	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：代表者及び、事務局による各月で合理性の検討をおこない、定例化にて会員と共有する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局は木材関連業者・流通業者から木材・建材・設備等に関する情報を収集し、設計施工メンバーに伝達する。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：地盤調査に基づく基礎形状の選定、構造及び断熱工法に関するわかりやすい基準を作成し、グループ共通の「設計・施工基準を」設定する	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：構造検査、断熱検査を実施、検査報告書を発行しお客様へお渡しする。検査報告書写しは事務局で保管する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：「設計・施工基準」に沿って作成された設計契約図書を契約書とともにお施主様にお渡しする。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：年間2回程度の講習会・勉強会を実施して各構成員との連携を図り、当会のホームページにて地域型住宅グリーン化事業やその他補助事業の特徴や消費者メリットの情報を発信する。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		当会において、認定長期優良住宅、認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅のモデルプランを作成し、プラン提供や仕様のパッケージングや計算書などを提供し、認定申請のサポート、プランニングのアドバイスを行う。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）庄内すまいる住宅	（地域型住宅供給対象地域）山形県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）庄内すまいる住宅の会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	05-0002-0802	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積				
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：インターネットオンラインサービスを利用し、施主・施工業者・設計者・グループが住宅工事履歴を管理する。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：株式会社住宅あんしん保証「あんしんいえかるて」への加入を推奨する。	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：インターネットのオンラインサービスにて確認する。	○
	② メンテナンス基準の整備				
	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：メンテナンス計画書を作成し、それに従って定期点検を行う。	○
	②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内でメンテナンスの整備基準を作成する。	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で点検実施報告書を作成する。	○
	③ 住まいの管理				
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：契約時に「あんしんいえかるて」を活用した履歴管理の内容説明を行う。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：構成員によるDIY相談・イベントなどを行う際に、Webで周知を行う。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：弊社が主催する展示会において、住宅行政に関わる相談窓口を開設する。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：役員会、事務局、グループ内から選抜された構成員と共に維持管理委員会を年1回程度行う。	○
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：万が一、施工業者が事業継続困難となった場合の定期点検などについてはグループ内の施工業者へ協議の上、引き継ぎを行う。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・瑕疵保険会社（株式会社住宅あんしん保証）と共同で定期的に開催する ・リフォーム工事に関しても任意リフォーム瑕疵保険（あんしんリフォーム工事瑕疵保険）への加入を推進する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	住宅の維持管理について、消費者からの相談窓口機能を事務局が持つ。				○

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：事務局が主体となって、長寿命型及び高度省エネ型の認定基準の性能基準に関する勉強会を開催し、グループ構成員の参加状況を把握・管理する。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局でチェックシートを作成し活用する。	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：専用チェックシートの提出を促す。	○
	③-1 需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：各メンバーの受注予定物件の情報を収集し、資材調達の情報を照らし合わせ、より合理的な需給計画の策定方法を探っていく。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員を対象としたセミナー、勉強会を行い施工技術を高める。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：設計・流通・施工の各事業者相互の改善及び合理化案を取りまとめ、事務局を通して共有化できる取り組みを検討する。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 16		今年度の参加目標人数 1	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 16		今年度の参加目標人数 1	◎
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：未受講者に対して事務局より開催時期の情報を提供し、早期受講を促す。	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：建材・資材メーカーと連携し、技術提案や新商品の情報などの勉強会を開催する。	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：各施工業者の施工現場での研修会をおこなう。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	施工事業者の営業ツールとして、消費者向けの長期優良住宅・認定低炭素住宅の説明パンフレット（補助金、税の優遇処置等を含む）を作成することで、地域型住宅に対する消費者の理解度の向上及び受注促進を図る。				○

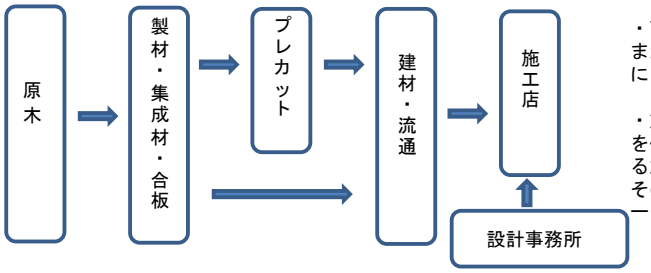
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）庄内すまいる住宅	（地域型住宅供給対象地域）山形県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）庄内すまいる住宅の会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	05-0002-0802	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	使用する地域材はコスト・品質・強度を考慮し、構造材に関しては合法木材・製品、各認証木材・製品の使用も認める。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台：■ 使用していない　□ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地域材の流れ（フロー図）。  ・可能な限り山形県産材（県産やまがたの木）を第一優先とし、次にグループ指定の地域材を使う。 ・施工グループの中に若手に技術を伝承するため、全て手刻みによる加工をおこなう場合がある。その場合、地域材を直接製材グループから購入することがある。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局が定期的に構成員（原木供給・製材・流通）に在庫量の情報を集約・把握を行い、グループ全体に発信する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局が定期的に構成員（原木供給・製材・流通）に価格の情報を集約・把握を行い、グループ全体に発信する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：事務局が施工業者の着工予定を把握し、地域材の需要予測を行う。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：庄内地方にある古くからの住宅の見学する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域の方々から住まい方を伺う機会をもうける。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域の景観を尊重する意匠とする。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：家族の団欒を大切にする居住空間を積極的に取り入れる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		流行りのデザインに走ることなく、長く、快適に使い続けられる住宅建設を進める。	○

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	グループで地域型住宅の関連において、被災地で生産される材料・製品の利用が可能かどうか、検討する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	グループに復興支援の要請があれば協力を検討する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 庄内すまいる住宅	（地域型住宅供給対象地域） 山形県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 庄内すまいる住宅の会	（結成年） 2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	05-0002-0802	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

「庄内すまいる住宅の会」が取り組む住宅の特徴と性能

≪長期優良住宅≫
1. 耐震性能　耐震等級2以上：建築基準法の1.25倍の建物強さ
2. 構造躯体の劣化対策　床下及び小屋裏の点検口を設置
3. 断熱性能　外皮平均熱還流率UA値　3地域0.56W/㎡・K以下、4地域0.75W/㎡・K以下
4. 1次エネルギー削減率　10%以上
※LED照明機器の採用、高効率空調設備・給湯器の採用

≪認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅≫
1. 構造躯体の劣化対策　床下及び小屋裏の点検口を設置
2. 断熱性能　外皮平均熱還流率UA値　3地域0.56W/㎡・K以下、4地域0.75W/㎡・K以下
3. 1次エネルギー削減率　10%以上
※LED照明機器の採用、高効率空調設備・給湯器の採用

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。